

いただきます

令和8年(2026年)2月20日
札幌市立北野台中学校
札幌市立平岡中学校



早いもので、今年度も残すところひと月となりました。2月も雪が多い毎日でしたが、再来週は3月！春！です。元気に学年末を迎えられるよう、睡眠・休養・食事をきちんととり、生活リズムを整えて過ごしたいものです。

今年度も……

学べる給食に……！

今年度も、毎日『給食メモ』を発行してきました。(何度かお休みしました。)'今日の給食は……'という書き出しで、献立の由来、栄養、食材のことなどを綴ってきました。給食時間中、時間をとって読んだり、テレビに映したり、教室や廊下に掲示したりと活用を工夫しながら、食について学ぶ時間となりました。1年間の学びを振り返ってみます。

4月

新1年生にとって、中学校での初めての給食は『焼豚チャーハン』でした。(なぜか昨年と同じ！)小学校と比べても、さほど変わり映えはしないと思うのですが、いかがでしょうか?!給食はあと3年間続きます。忙しい中学校生活の中でホッとできる時間であれば……と願っています。

6月

『減塩』をテーマにした食の指導は2年目がスタートしました。栄養教諭から『減塩について』の放送を2か月に1回くらいのペースで行い、プリントも配布しています。一人当たり、1日に摂取する食塩量は、15才以上で大幅に高くなり、給食から離れる頃が転機となってしまう傾向があります。生涯にわたって、減塩生活を進めていけるよう小・中学生のうちから指導していきます。

7月

『さっぽろフードリサイクル』は20年ほど続いている事業です。栽培される野菜は、レタス、とうもろこし、玉ねぎなどで、学校給食で使用されています。今年度は猛暑にもかかわらず供給停止にもならず、おいしいレタスをしっかりと2回も食べることができました。

9月

清田区の小・中学生にとってはおなじみの『ポーラスターほうれんそう』。今年もいろいろな料理で、いただきました。給食時間中、ポーラちゃんの歌を放送した時に、「またか……。」と書いていた生徒も、「卒業したら聞けなくなるよ。」という担任の先生の声がけで、改めてしっかりと聞いてくれたという話を聞き、うれしく思いました。大都市でありながら、畑も残っているこの清田区を大切に思う気持ちをいつまでも忘れないでほしいと思います。

11月

11月には毎年『給食週間』を行っています。今年度はお好みメニューアンケートをとらなかったのですが、例年、リクエストの多い『とりめし』、『味噌バターコーンラーメン』『ごまザンギ』『アイスクリーム』をメニューに組み込みました。また、今年も給食週間特別号のお便りを3号発行しました。少しでも給食について知って、おいしく食べてほしいと思います。

10月

27日のキャロットケーキに使用したにんじんは、無償提供された『イエスクリーン農作物』です。土壌改良により、ふだん使用する農薬の量を極力減らして栽培されたにんじんです。味は普段のにんじんと変わらず、生態系と地球環境に配慮した環境保全型農業をみなさんにも知ってもらえるよう給食メモ等でお知らせしました。

9月~10月

本来なら新米の季節ですが、給食は入札が終わってからのので、例年12月が新米の季節です。価格の高騰は続いています。給食のお米は安定供給されていますので、安心して食べてください。『ななつぼし』と『ゆめぴりか』の2品種が供給されています。

1月から3月

正月から3月の献立は、日本に古くから伝えられる行事食を組むようにしています。お雑煮を模した『白玉汁』出世魚で縁起の良い『ぶりの照り焼き』そして水引からきているという『紅白なます』を提供しました。生徒のみなさんの反応は、紅白なますは人気があったとは言えないようでした。(残念……)2月はいわしを使った節分のメニュー、来週はひな祭りに関連したちらし寿し、3月は次ページに記載したお赤飯へと続き、3年生の卒業をお祝いします。